

令和7年度 霧島市立国分小学校 学校関係者評価

※ 評定：5（たいへんよい）、4（よい）、2（努力が必要）、1（課題があり早い対応が必要）の4段階

1 教育活動に関する評価

分類	評価内容	評定	意見等
児童	ア 児童の姿に、挨拶などの基本的な生活習慣が育っている。	4.38	○ 登下校は元気に挨拶をしてくれる。 ▲ 時々 登校が遅い児童 が気になる。 ▲ 基本的な生活習慣に向けて、家庭との連携 をさらに深めてほしい。
	イ 児童に学力・体力の向上等が見られる。	3.88	
	ウ 児童は、学校に愛着をもち喜んで通っている。	4.50	
学校	エ 学校は、地域に学校の教育方針や特色などを伝えている。	4.50	○ 学校は、地域とコミュニケーションがとれており、とても良い雰囲気である。 ○ 学校は、学校だよりやホームページ、学級通信などによる情報発信に努められている。 ▲ 県民週間の授業参観 を低・中・高を中心とする 3日間に区切り、授業内容(教科名)を事前に配付 したらどうか。 ▲ 全職員が、 保護者・地域の活動や対応に前向きである とは言いがたい。 ▲ 学校には、今後も 児童個々の特性を踏まえた学習指導 と共に、 保護者と連携した非行防止を含めた生徒指導 も徹底してもらいたい。
	オ 学校は、保護者・地域の思いや願いなどに応えようとしている。	4.63	
	カ 学校は、児童・住民の「命や安全確保の場」として機能している。	4.63	
	キ 学校行事やその他の教育活動は、地域に開かれる状況にある。	4.50	
	ク 教職員は、いつでも誰にでも相談(話)しやすい雰囲気である。	4.13	
	ケ 教職員は、保護者・地域の活動や対応に前向きである。	4.25	
地域	コ 地域の方々は、学校を誇りに思い慕っている。	4.50	▲ 子ども会がなくなり、 地域とのつながりがなくなっていることを知らない高齢者 の方が多い。

2 自己評価に関する評価

評価内容	資料	評定	意見等
ア 学校教育活動の評価が適切になされている。	職員学校評価(P1~4)	4.38	○ 個別の指導や補充指導、体験学習の推進に取り組まれている。 ○ 職員は、地域の方と信頼関係を築き上げており、とても良い感じである。 ▲ 自転車のヘルメット着用の徹底 を図ってほしい。(少ないが、ヘルメットの着用なしを見受ける) ▲ 職員と児童、 保護者との自己評価に少し差がある ことが気になる。今後、自己評価に差異が生じないように取り組んでほしい。 ▲ 支援学級を利用している児童への偏見をなくす取組が必要 である。学校の取組の様子をもっと情報発信した方がよいのではないか。
イ 児童による評価が適切になされている。	児童の振り返り(P5~6)	4.25	
ウ 保護者による評価が適切になされている。	家庭での振り返り(P7~11)	4.00	